地域づくり・人づくり・町づくり　豊かな自然に囲まれて
TAGAMI KOUMINKAN DAYORI
穏やかな清流「浅の川」と、緑豊かな「角間」の里山に囲まれて。

たがみ公民館だより

第86号
平成21年3月20日

田上本町
田上町
田上1丁目
田上2丁目
田上新町
田上公町

太陽が丘・ひまわり・あおぞら・そよかぜ・ゆうひみ

上若松町
若松町
若松町兼六台
若松町東
若松町第3
若松町1丁目
若松町2丁目

旭町・上・中・下

下中島
旭日会

若谷町

角間新町

編集・発刊　田上公民館広報視聴覚部
http://tagamihome.blog61.fc2.com/

ふれあい文化祭

第30回田上公民館ふれあい文化祭は10月26日(日)に開催されました。

今年は30回の節目ということで加賀百万石の古典芸能「加賀万歳」を記念企画としました。加賀万歳保存会の田中会長ほかの演舞を間近で見ることができるとあって2階の大ホール会場は超満員。演題の「金澤町尽し」「北國下道中」の歌詞についても面白おかしく解説していただき、ご当地伝統文化の奥深さにふれあうことができました。

いっぽう昨年から文化祭アンケートをご来場の方にはお願いしており、その中で要望が多かった体験型カルチャー教室として「絵手紙教室」を開催。当初、定員割れを心配していたのですが定員を超える参加希望があり、参加者の方々には手作りの喜びを実感いただいたようでした。

屋外イベントでは、毎回好評のつきたて餅やお好み焼き、焼き鳥の販売などはすぐに売り切れ、追加販売を希望する声もありました。移動販売車も人気があり、行列が連なることもしばしば。これらは来年もまた・・・という声をいただきました。このほか、杜の里児童館「杜の里エンジェルズ」のチアダンス、がんばりっこクラブたがみっこクラブ児童の伝承遊びなど文化祭に華やかさと元気を演出していただき文化祭が活気づいたことは大変よかったと思います。

ひとつだけ残念だったのは、住民の皆様から募った文化芸術の作品が若干少なかったこと。

来年は皆様大勢の出品を期待しています。

今回、天候は寒風吹きすさび雲行きも怪しかったのですが、文化祭の進行には影響なく盛況のうちに終えることができました。これも関係諸団体の皆様と公民館委員のご協力の賜物であり、あらためて御礼と感謝をいたします。みなさん本当にありがとうございました。

文化教養部長　福田 和夫

※第30回記念文化祭の様子は公民館ブログホームページ(http://tagamihome.blog61.fc2.com/)で見ることができます。

24町会

series わが町・探訪 2

田上町

田上公民館は、田上校下の24町会の皆さんの公民館として運営されています。シリーズ2回目の今回は田上町会を紹介いたします。

「神原神社のケヤキ」

江戸時代の河北郡金浦郷・小坂庄・井上庄の一部、湯涌郷が浅川村に相当し明治の市町村制施行により金浦村・湯谷村・医王山村となったが1907年（明治40年）8月合併して浅川村となり、その後1957年（昭和32年）4月に金沢市に編入されて現在に至る。（石川県大百科事典より）また、田上公民館が平成4年に「わがふるさと今・むかし」田上校下の歴史（非売品）という冊子を出版しています。その中で田上校下の歴史などを詳しく紹介しています。興味の有る方は公民館に蔵書してありますので、是非お読

神明社のケヤキ

空堀跡

神原神社（神明社）

2009 Grownup Ceremony

成人式

二十歳おめでとう！

新成人の皆さんにお聞きしました

本日は成人式を迎えられおめでとうございます。成人となられた皆さんを代表して、感想・将来像等についてお尋ねします。

インタビュー／K・M

最初に、成人式を迎えた感想をお聞かせください。

新成人（男性）
- 多くの参加者がいて楽しかった。
- 新しい一歩を踏み出した。
- いろんな意味での通過点。
- 多くの責任がついてくる。

新成人（女性）
- ついにこのときがきたんやな、一生に一度の。
- 選挙権ができたので早く選挙に行きたい。
- 今まで自覚がなかったが、祝辞を聞いて成人としての重荷を背負う大人になることの大切さを感じ、成人として頑張っていこうと思う。
- 言語・態度が模範となれるように。
- 今まで考えなかったが多くの責任がついてくる。

城東地区合同成人式についてお聞かせください。

新成人（女性）
- 久しぶりに友達に会えて楽しかった。
- 合同の方がより多くの友達に会えて良い。

新成人（男性）
- 人数が多く華やかで良い。
- 多くの友達に会えて良かった。
- 中学校単位でやりたかった。

皆さんの

新成人（男性）
- 社会に貢献できる人になる。
- 就職活動に入るが、後輩や大学に良い影響を与えられるような人に。
- 社会人として尊敬できるようになれるように。

みになってください。

金沢市指定の保存樹林

社号標

田上町には榊原神社（神明社）がありますが、田上館と呼ばれ長享2年（1488年）長享の一揆に於いて、富樫正親に殉じたとされる金子入道の館（田上館）といわれています。神社の社殿に向って右手、東～北にかけてL字型に空堀が今も残っています。

また、神明社のケヤキ（正式な名称ではない）は旧環境庁の「日本の巨樹・巨木甲信越、北陸版」によると、幹囲5.4m、樹高23m樹齢不明、天然記念物の指定はありませんがモミ、スギを主体にした境内は金沢市指定の神明社保存樹林となっています。

氏子以外の人でも神輿担ぎに参加できます。

榊原神社（神明社）では春と秋に祭礼が、おこなわれ毎年秋には神輿を担いでいます。本来は氏子のみによって担がれるものであるが担ぎ手の不足などで氏子以外の人でも神輿担ぎに参加できるようになりつつあります。地域の活性化や町おこしが出来るのであれば良い事なのかもしれません。

理想や将来像について

お聞かせください。

- 思いやりの心を持って行動できる人に。
- いくつになっても気持ちを若く持てる人。
- 人の手本となれるような人。

新成人（女性）

- 後ろ指を指されないこと。
- 行動を見られるので、挨拶等基本的なことをしっかり守る。
- 家族や地域に支えられてきたことを今後は自分が支えていく。

新成人（男性）

- 自分の言動が模範となること。
- 酒・タバコが認められたが、法律や社会の規則を守り迷惑をかけない。
- 次の新成人の見本となれるよう。
- 飲酒・喫煙は楽しめる範囲で。

新成人（女性）

「責任」という言葉について考えていることを

お聞かせください。

可さん（中国からの留学生）

にお聞きしました。

日本の成人式や式典の印象は。

また、このような行事は中国にありますか。

「皆とても行事大切にしている。」

「中国にこの行事ない」（地方によって違う）。

着物を着たのは初めてですか。どのような印象ですか。

「着物きれいでも苦しいけど嬉しい。」

日本の成人式に参加して考え方に変化がありますか。

「二十歳になりましたから大人らしい責任ある行動をとりたい。」

「勉強もっとがんばりたいです。」

本日はお話しを聞かせてくださいましてありがとうございました。

皆さんの今後のご活躍とご健闘をお祈り申し上げます。

インタビューに答えていただいた方々。

同級生　金谷くん・米林くん・中島くん

名前　大町さん・髭さん・梅田さん・西谷さん・長曽さん・吉村さん

中国からの留学生　可 文静さん

今日の日を大人社会の一歩とし、自分自身を見つめて大きな責任がついて回ることの重大さを改めて実感している様子に、激励し期待するインタビューでした。

グッドマナー川柳 入選作品

二席

広げよう グッドマナーで 人づくり （田上新町／桂秋様）

ごみあった お金でなくても 拾います （太陽が丘／あきこ様）

一席

あいさつで 美人に変身 安あがり （太陽が丘／マッキン様）

大袋 無理して集める 市民清掃 （旭町／福田様）

気がつくと 思う間もなく すぐ実行 （旭町／田島様）

孫っ子に ゴミ分別 指導され （旭町／板谷様）

おめでとうございます。

金沢市公民館連合会表彰

功労者	中川 外司男
優良役職員永年勤続25年	谷内 文雄
永年勤続15年	本島 英寛人
永年勤続10年	酒井谷 昭子
永年勤続10年	三村田 昌子
永年勤続10年	

長寿社会部企画

「公民館麻雀大会・再開第一回」

総勢32名が参加して
3月1日に開催されました。

優勝	二位	三位
水井敏夫さん	新保 博さん	吉本 洋さん

あとがき

田上地区にも春の息吹き溢れる今日この頃、第86号の館報を発刊することが出来ました。これからも地域密着の館報をめざし部員一同頑張っていきたいと思っています。

Vol.86 発行日/平成21年3月20日
発行人/広報視聴覚部

部長	三浦 清宏
副部長	水宮 幸一
	吉村 真由実
委員	金子 浩治
	彦坂 哲郎
	彦坂 まり
	三谷 昭子

（アイウエオ順）

ご意見・ご感想・ご希望をお聞かせください。
下記FAXまでお寄せください。

〒920-1151 金沢市田上町14街区4
TEL 076-261-1331
FAX 076-261-1516
http://tagamihome.blog61.fc2.com/

もちのき学級

「もちのき学級」楽しいですよ！

学級長 河野 尚子

20年度の「もちのき学級」は「みどりのそよ風コンサート」として、クラッシック生演奏を間近に聴きさわやかな学級開きでした。歴史学習講座では「まいどさん」の案内で東山寺院群を散策しました。心蓮社の庭園の見学や金沢大仏を拝顔し、さらに多くのお寺をめぐりながらそれらの歴史を学び、昼食後は東山茶屋街を歩きました。金沢の魅力のひとつを堪能できて楽しい一日となりました。

絵手紙講座では先生の指導で出来上がった作品をお互いに見せあい、大変楽しく2時間があっという間に過ぎてしまいました。健康講座の「脳卒中」のお話では、講師の金大のお医者さんに「どんな時に救急車を呼べばいいの？」に答えて頂き、メタボ予防の体操講座では日頃の運動不足を補い、心地よい汗を流しました。「県立自然史資料館見学」講座は「田上地区と浅野川との地形について」の講演で、田上地区の段丘の仕組みが3万年前に浅野川が作りだしたものであること、浅野川が今も動いているとのお話に驚きでした。また、身近な動植物などの実物や模型を見学しました。10月の「秋の里山を歩く」自然学習講座では枯葉や木の実を踏みしめ、角間の秋の山を満喫しました。

このように「もちのき学級」はこれからも楽しみながら学ぶことを目標に色々な企画を考えております（6月から11月までの毎月1～2回の開催）。

女性ならどなたでも参加できます。

田上子ども公民館

3月1日(日)田上小・杜の里小の児童による田上こども公民館が開催されました。

中村晃規金沢大学角間の里自然学校研究員の案内で、早春の角間の里を散策してまいりました。少しずつ春の息吹を感じながら、角間の里で最初に咲く一研究員談一可憐な菊葉オウレンや開花しはじめた山桜、そして動物や昆虫の冬から春にかけての痕跡や活動形態なども研究員の方から説明をしていただきました。

また去年の秋、落ち葉を集めて作った腐葉土のなかに九十数匹のカブトムシの幼虫が生まれた話もしていただきました。今年の秋には、こども公民館の児童達が作った腐葉土の中で沢山のカブトムシの幼虫が生まれていたら素晴らしいと思います。これからのこども公民館の活動に期待していきたいと思います。

最後に、いつまでも児童たちが角間の里だけでなく、身近にある地域の自然に親しみ、そこにある生態系について考えてくれると良いと考えています。